

四 国

四国の景況は、輸出が足許減少したものの、生産活動が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、コンビニエンスストア販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少し、全体では横這い。設備投資は、非製造業で投資を積み増す動きがみられ、やや上向き。公共工事は、独立行政法人等、県、市町村が減少し、やや弱含み。輸出は、船舶が減少し、足許減少。

生産活動は、輸送機械、化学が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、堅調。雇用は、新規求人数が増加したほか、現金給与総額も増加し、改善基調。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								